

歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和元年7月8日

独立行政法人水資源機構

愛知用水総合管理所長 安藤 昌文

1. 目的

この歩掛参考見積の募集は、愛知用水管理事業で予定している業務の積算の参考とするための歩掛の見積を御願ひするものです。

2. 歩掛参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における平成31・32年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約にかかる指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、木曾川水系及び豊川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 歩掛参考見積書の提出等

- (1) 歩掛参考見積書は作業項目毎に必要な技術者の人数を記載して提出して下さい。
なお、歩掛参考見積書の様式は問いませんが、別紙参考様式を参考として下さい。
- (2) 見積有効期限
令和2年3月31日まで
- (3) 提出期間
令和元年7月22日（月）から令和元年7月29日（月）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日9時から17時まで
- (4) 提出先
「独立行政法人水資源機構 愛知用水総合管理所長 安藤 昌文」宛
【担当者】設備課 大西（おにし）
〒470-0151 愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字片平山 25-25
TEL 0561-39-5460 FAX 0561-39-5464
- (5) 提出方法
書面は持参、郵送又はFAX（いずれも社印があること）により提出して下さい。

4. 歩掛参考見積内容

- (1) 見積内容
別添「見積仕様書」のとおりとします。
- (2) 業務費の構成と見積範囲
 - ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定し、本社・支社局・本部

及び各事業所において公表している「積算基準及び積算資料（調査等編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。

②歩掛参考見積の範囲は、基準書で定義されている直接人件費のうち、上記(1)「見積内容」を実施するために必要な技術者の人数を募集します。

(3) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「平成 31 年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式自由）により提出下さい。

(1) 提出期間：令和元年 7 月 8 日（月）から令和元年 7 月 16 日（火）まで

持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日 9 時から 17 時まで

(2) 提出先：3. (4) に同じ

(3) 提出方法：3. (5) に同じ

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：令和元年 7 月 22 日（月）から見積書提出期間終了まで

(2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 歩掛参考見積書作成及び提出に要する費用

歩掛参考見積提出者の負担で御願います。

8. ヒアリング

提出していただいた歩掛参考見積書について問合せをさせていただくことがあります。

9. 見積参考資料

(1) 見積仕様書

(2) 参考資料

(3) 参考図

牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務
(仮称)

見積仕様書

令和元年7月

独立行政法人水資源機構
愛知用水総合管理所

第1章 総 則

第1節 適 用

1. この見積仕様書は、独立行政法人水資源機構（以下「機構」という。）が別に定める「設計業務等共通仕様書（平成27年4月）」（以下「共通仕様書」という。）に優先して「牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務」（以下「本業務」という。）に適用する。
2. この見積仕様書は、機構が徴取する本業務の歩掛参考見積りに適用する。

第2節 業務内容

2-1 業務場所

長野県木曾郡木曾町三岳 7696 番地の 1 牧尾管理所

2-2 業務概要

本業務は、次の業務を行うものである。なお、対象設備は表のとおりである。

- ・塗替塗装設計 1 式

施設名	設備名	内 容	数 量
牧尾ダム	余水吐ゲート	塗替塗装設計	1 式

第3節 管理技術者

1. 本業務の管理技術者は、入札公告及び入札説明書の「配置予定技術者の資格、業務経験について」の様式に配置予定技術者として記載した者の中から配置するものとする。ただし、管理技術者を変更できるのは、病休・死亡・退職等極めて特別な場合に限る。
2. 病気等特別な理由のためやむを得ず管理技術者を変更する場合は、機構の承諾を得て、本業務の入札説明書に定められた配置予定技術者に係る全ての条件を満足する者を配置しなければならない。

第4節 照査技術者及び照査の実施

1. 本業務は、照査技術者による照査の実施を行う対象業務である。
2. 照査技術者は「管理技術者」と同等の資格を有するものとする。
3. 本業務における基本事項の照査は、「詳細設計照査要領(平成11年3月：国土交通省)」に基づき実施するものとし、照査した結果については、照査報告書に含めて提出するものとする。
なお、照査要領に定めのない対象工種については、照査要領を参考に調査職員と協議のうえ実施するものとする。
4. 照査の各段階における打合せ又は報告については、業務打合せと同時に進行のものとし、照査関係のみを目的とした打合せは行わない。

第5節 打合せ等

本業務で行う打合せは、次の区切りにおいて行うものとし、回数は4回以上とする。
打合せは、原則として管理技術者が出席するものとする。

1. 業務着手時
2. 中間時 (2回)
3. 成果品納入時

第6節 現地踏査

受注者は、本業務遂行にあたり現地踏査を1回以上行うものとする。

なお、業務内容の増減に伴い現地踏査回数が増減する場合は、協議のうえ設計変更の対象とすることができる。

第7節 資料の貸与及び返却

1. 本業務の貸与資料は、次のとおりである。
 - (1) 余水吐ゲート設備完成図書（整備・塗装工事完成図書含む）
 - (2) その他、機構が必要と認めた資料
2. 本業務を実施するに当たり、上記1. に定める以外の資料が必要となった場合は、機構と協議するものとする。

第8節 成果品の提出

8-1 電子納品

1. 電子納品とは、「土木設計業務等の電子納品要領 機械設備工事編（平成28年3月：国土交通省）（以下「要領」という。）」に示されたファイルフォーマットに基づいて作成された電子データを納品することである。
2. 電子納品に対応するための措置については、「電子納品運用ガイドライン機械設備工事編【業務】（平成31年3月：国土交通省）（以下「ガイドライン」という。）」を参考にするものとし、ガイドラインにより協議した結果、電子納品対象外とした項目を納品する場合の媒体及び「要領」に特に定めがない項目については、機構と協議のうえ決定するものとする。
3. 電子納品する電子データのファイル形式は次表を標準とするが、次表のソフト以外を使用したい場合、業務途中における協議で交換する図面については、機構と協議するものとする。

項目	ファイル形式	備考
ワープロソフト	jtd形式	一太郎2010にて閲覧及び編集に支障の無いようデータを作成すること。
	doc形式	Word2010にて閲覧及び編集に支障の無いようデータを作成すること。

表計算ソフト	xls形式	Excel2010にて閲覧及び編集に支障の無いようデータを作成すること。
製図ソフト	SXF(p21)形式 及びdwg形式	AutoCAD LT2010にて閲覧及び編集に支障の無いようデータを作成すること。なお、納時はSXF(p21)に変換したCADデータも納品すること。
写真	jpeg形式	1枚当たりのファイル容量は約600KB以下とする。

8-2 成果品の提出

1. 成果品の提出に当たっては、電子データと「技術情報インデックスファイル」を電子媒体で提出するものとする。

なお、「技術情報インデックスファイル」の様式は水資源機構ホームページに掲載しているので、記入内容等については機構から指示を受けること。

2. 次の成果品を提出するものとする。
 - (1) 電子媒体 (CD-R) 1式 (2部)
 - (2) 紙ファイル (A4版) 2部

第2章 業務内容

第1節 業務目的

本業務は、牧尾ダム余水吐ゲートの既設塗装より鉛成分が検出されたことから、鉛対応の仮設並びに塗替方法等を検討・設計を実施するものである。

第2節 検討条件等

2-1 対象設備

- ・余水吐ゲート 扉体 4門
- ・余水吐ゲート 建屋 1式

既設設備の仕様については以下に示す。

形 式	ラジアルゲート
純径間×有効高	10.000 m × 10.782 m
揚 程	11.401 m
水密方法	前方3方ゴム水密
開閉方式	1M2D ワイヤロープウインチ式

2-2 検討条件

検討条件は次のとおりとする

1. 検討にあたっては既存塗膜含有成分、施工性、経済性、維持管理等について十分考慮しなければならない。
2. 既存塗膜含有成分については以下に示す。

対象号機		鉛[wt%]	六価クロム[wt%]	PCB[mg/kg]
1号扉体	前面	0.043	0.001 未満	0.01 未満
	後面	0.2	0.001 未満	0.01 未満
2号扉体	前面	0.077	0.001 未満	0.01 未満
	後面	0.97	0.001 未満	0.01 未満
3号扉体	前面	0.026	0.001 未満	0.01 未満
	後面	3.1	0.001 未満	0.01 未満
4号扉体	前面	0.02	0.001 未満	0.01 未満
	後面	3.0	0.001 未満	0.01 未満
建屋		2.3	0.001 未満	0.01 未満

第3節 検討内容

3-1 検討範囲

検討範囲は、次表に示すとおりとする。

項 目	検 討 内 容
設計計画	①業務計画書の作成 ②準備作業（資料収集等）

基本事項	①基本事項の整理 ②ケレン方法の比較検討
詳細事項	①仮設計画の検討 ②塗替塗装工事に係わる計画立案
設計図	①仮設計画に係わる図面
照査	設計内容の照査
概算費用	塗替塗装に係わる概算費用の算出
報告書作成	上記検討内容のまとめ

3-2 設計計画

1. 業務計画書の作成

業務目的および業務内容を把握したうえで、共通仕様書第1章第12節に基づき、業務計画書を作成し機構に提出するものとする。

2. 準備作業（資料収集等）

業務目的および業務内容を把握したうえで、必要な資料収集等を行うものとする。

3-3 基本事項

1. 基本事項の整理

塗替塗装の検討を行うにあたり、次のとおり基本的な事項を整理するものとする。

- ・塗替塗装（鉛含有）に係わる関係法令
- ・塗装工事に係わる準拠基準

2. ケレン方法の比較検討

次の工法について、特徴等を整理し適切なケレン方法を選定するものとする。
なお、ケレングレードについては、鉛成分を含有した塗膜を除去するため、1種グレードを基本とする。

- ①乾式ブラスト
- ②湿式ブラスト
- ③循環式ブラスト
- ④その外有用な工法

3-4 詳細事項

1. 仮設計画の検討

以下の項目を検討するものとする。

- ①角落し設置・撤去
- ②仮設足場数量
- ③板張防護・シート張防護数量
- ④集塵機必要性能

⑤その他必要機材（発電機、ジェットヒータ等）

2. 塗替塗装工事に係わる計画立案

余水吐ゲートの塗替塗装工事に係わる計画を立案するものとする。

なお、立案する項目は次の項目を網羅するものとする。

①仮設計画

②ケレン及び塗装作業計画（使用機器数量等）

③塗替塗装工事に係わる全体工程表（材料手配、仮設撤去・据付、書類作成期間）

3-5 設計図

仮設図面を作成するものとする

3-6 概算費用

塗替塗装工事に係わる概算金額の算出を行うものとする。

なお、概算費用の算出にあたっては、機構が公表している「積算基準及び積算資料（機械編）」に基づき行い、単価は機構と協議した価格により概算費用を算出するものとする。

3-7 報告書作成

見積仕様書第2章第3節3-1「検討範囲」に示された検討内容を取りまとめ、報告書を作成するものとする。

－ 以 上 －

●工数記載にあたっての注意点

見積仕様書に記載されている「打合せ等」および「電子納品」については、別途積算基準に基づき計上するため以下の工数には含めないでください。

1. 設計計画

単位	技師長(人)	主任技師(人)	技師A(人)	技師B(人)	技師C(人)	技術員(人)
1式						

2. 基本事項

単位	技師長(人)	主任技師(人)	技師A(人)	技師B(人)	技師C(人)	技術員(人)
1式						

3. 詳細事項

単位	技師長(人)	主任技師(人)	技師A(人)	技師B(人)	技師C(人)	技術員(人)
1式						

4. 設計図

単位	技師長(人)	主任技師(人)	技師A(人)	技師B(人)	技師C(人)	技術員(人)
1式						

5. 照査

単位	技師長(人)	主任技師(人)	技師A(人)	技師B(人)	技師C(人)	技術員(人)
1式						

6. 概算費用

単位	技師長(人)	主任技師(人)	技師A(人)	技師B(人)	技師C(人)	技術員(人)
1式						

7. 報告書作成

単位	技師長(人)	主任技師(人)	技師A(人)	技師B(人)	技師C(人)	技術員(人)
1式						

8. 現地踏査

単位	技師長(人)	主任技師(人)	技師A(人)	技師B(人)	技師C(人)	技術員(人)
1式						

9. 業務期間

日間

10. その他(特記事項があれば記載)

--

参 考 資 料

業務名 牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務（仮称）

この「参考資料」は適切かつ迅速な見積りに資するための資料である。

令和元年 7 月

独立行政法人水資源機構
愛知用水総合管理所



余水吐ゲート前面（上流側）



余水吐ゲート後面（下流側）

牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務（仮称）

参考図

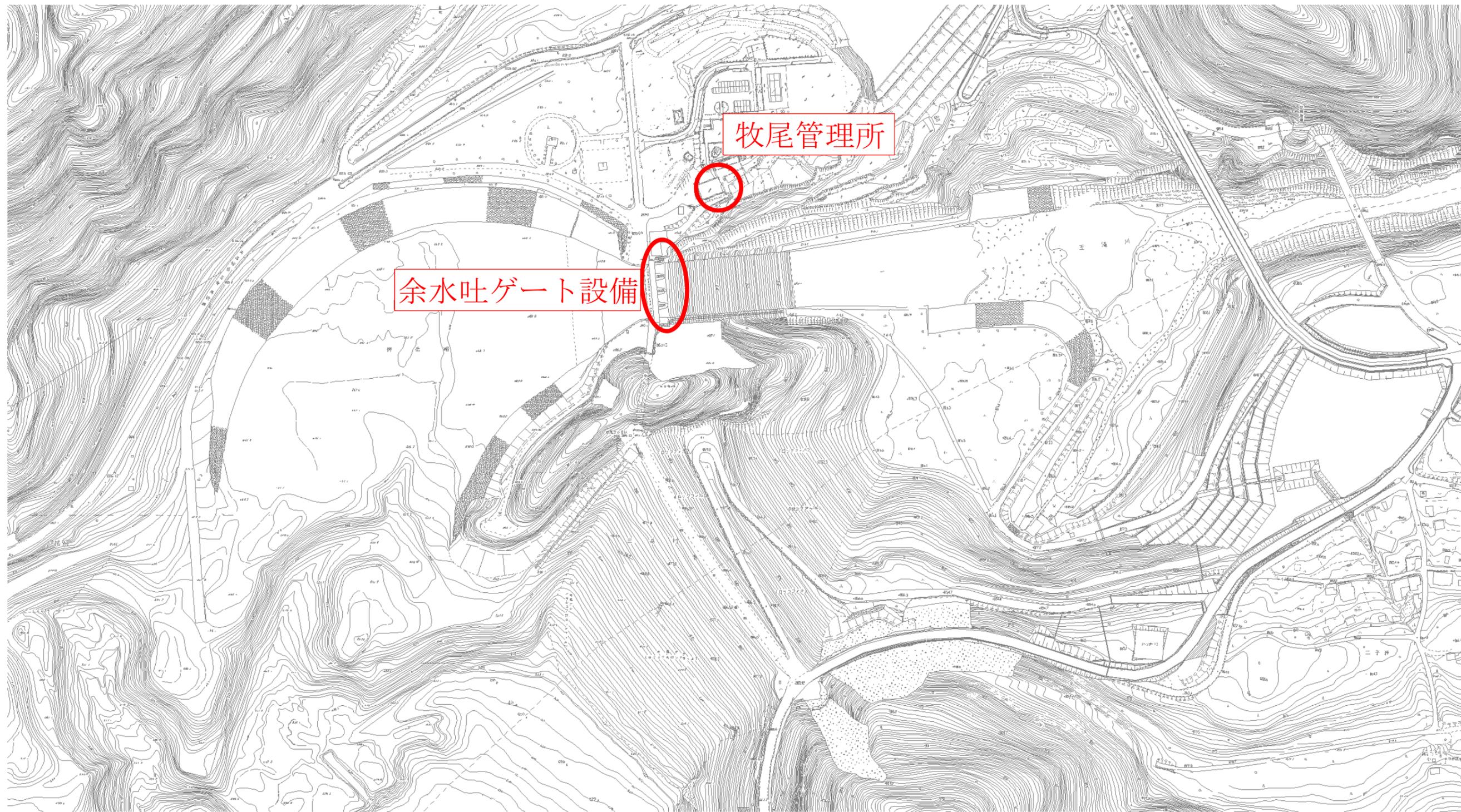
令和元年7月

独立行政法人水資源機構
愛知用水総合管理所

牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務（仮称）

No.	図面名称	登録番号	整理番号	備考
1	位置図			—
2	牧尾ダム平面図			—
3	放流設備一般図			—
4	ゲート全体図			—
5	扉体全体図			—
6	角落戸当金物図			—
7	1階梁伏詳細図			—
8	1階床伏詳細図			—
9	1階梁床伏図			—

工 事 名 牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務（仮称）	
名 称 図面目録	
登録番号	整理番号
独立行政法人水資源機構 愛知用水総合管理所	

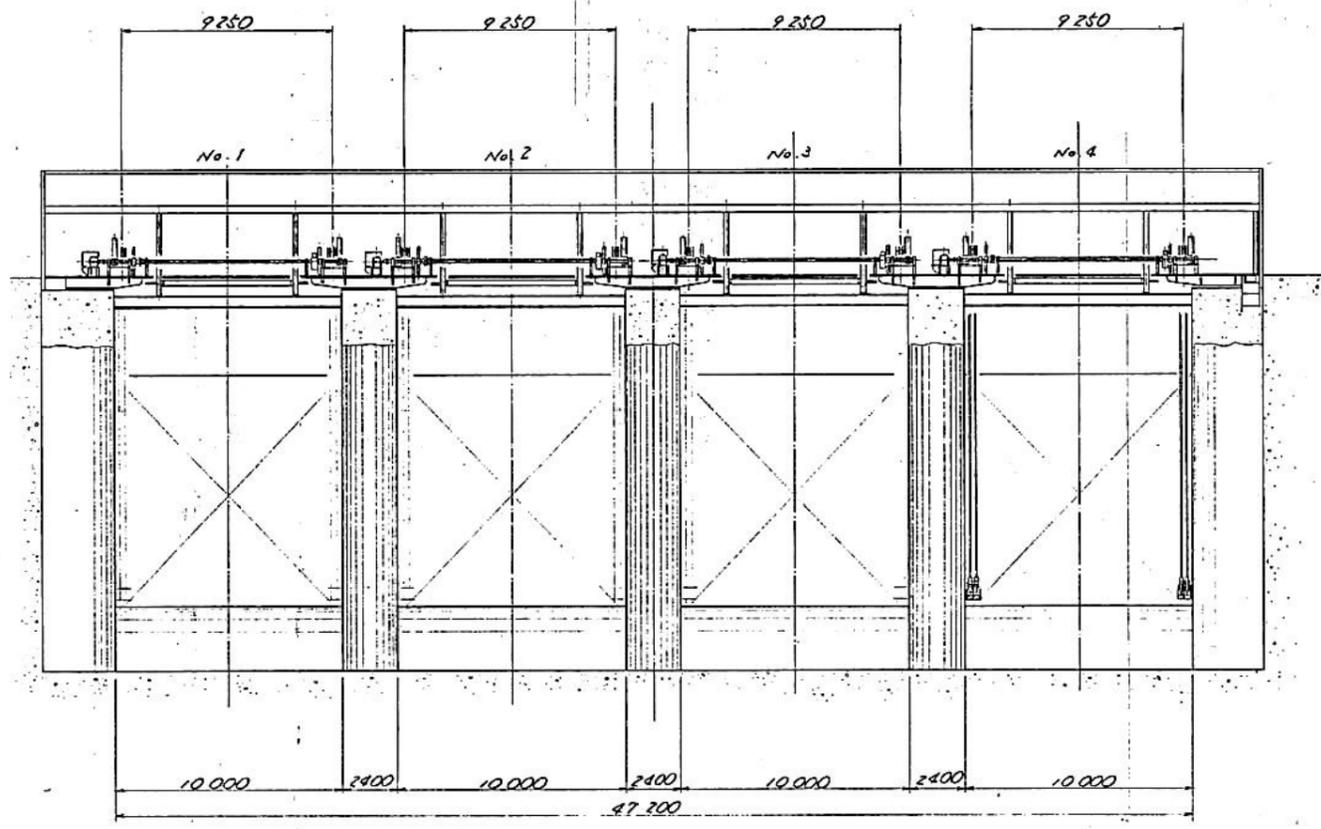
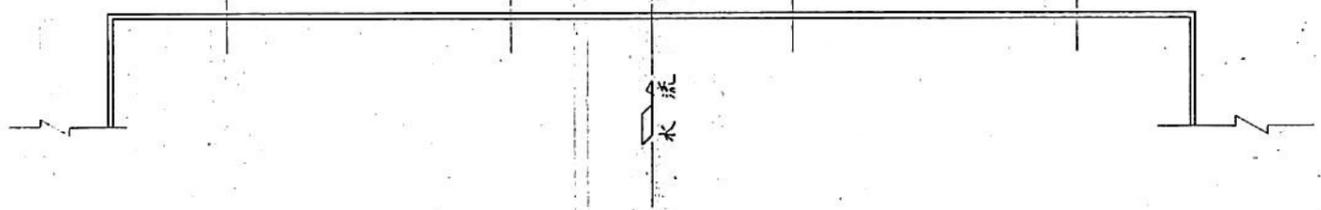
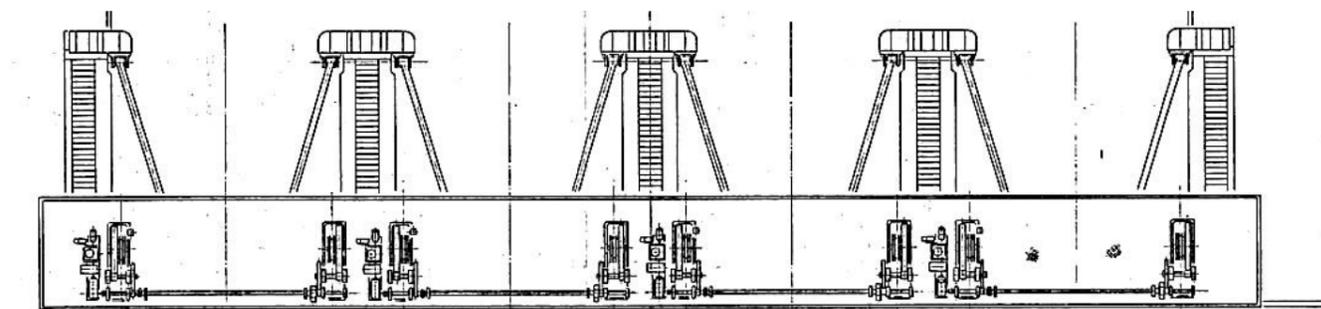


牧尾管理所

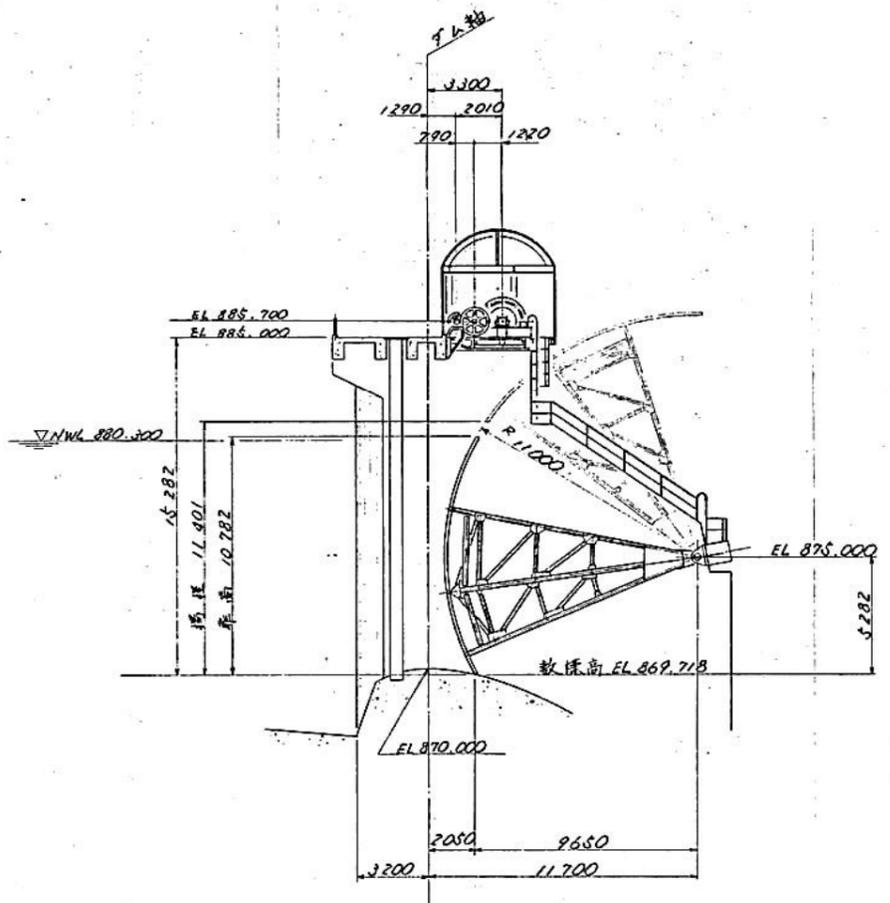
余水吐ゲート設備

(注記) 本図はA1版をA3版に縮小したものである。

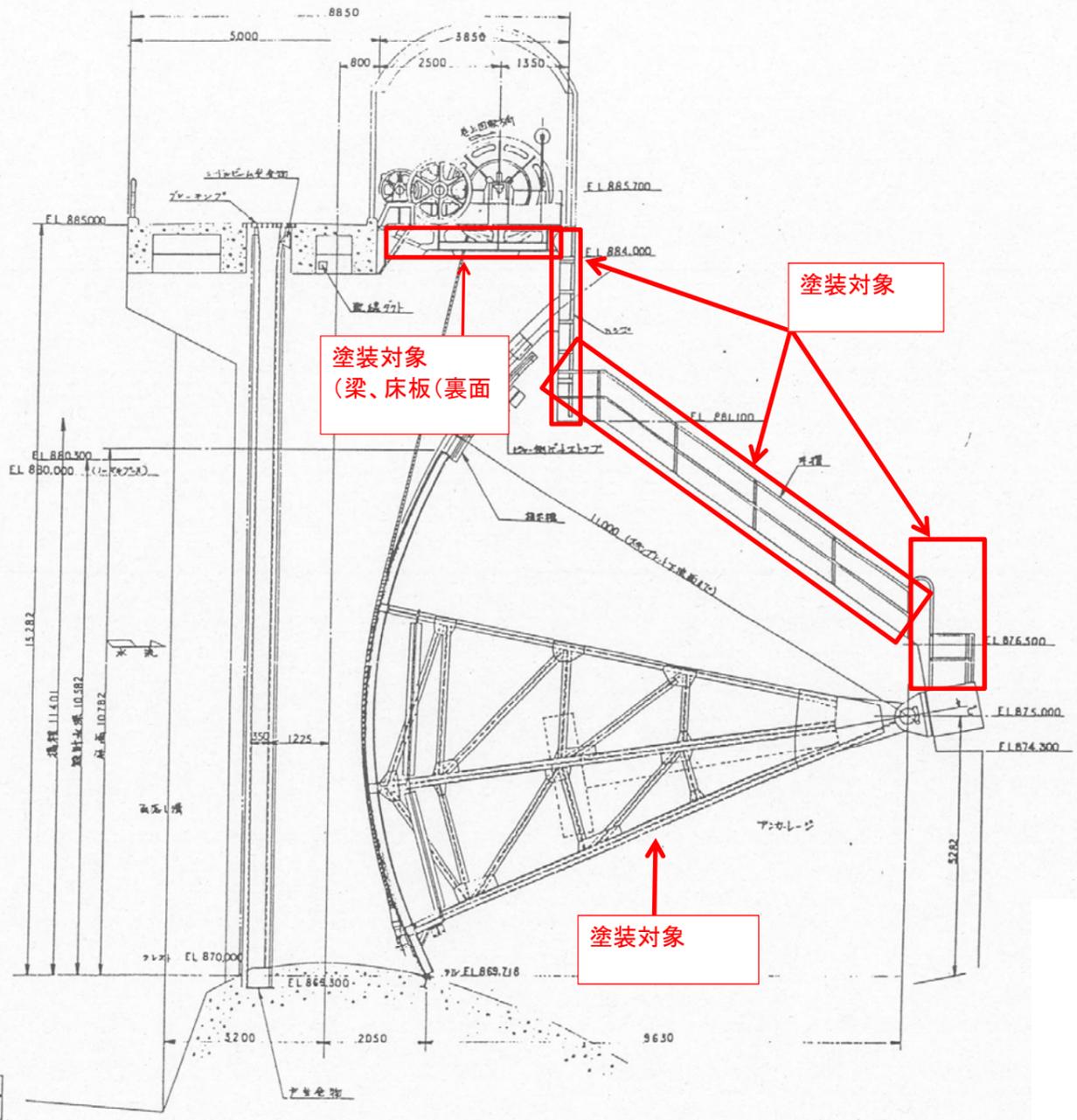
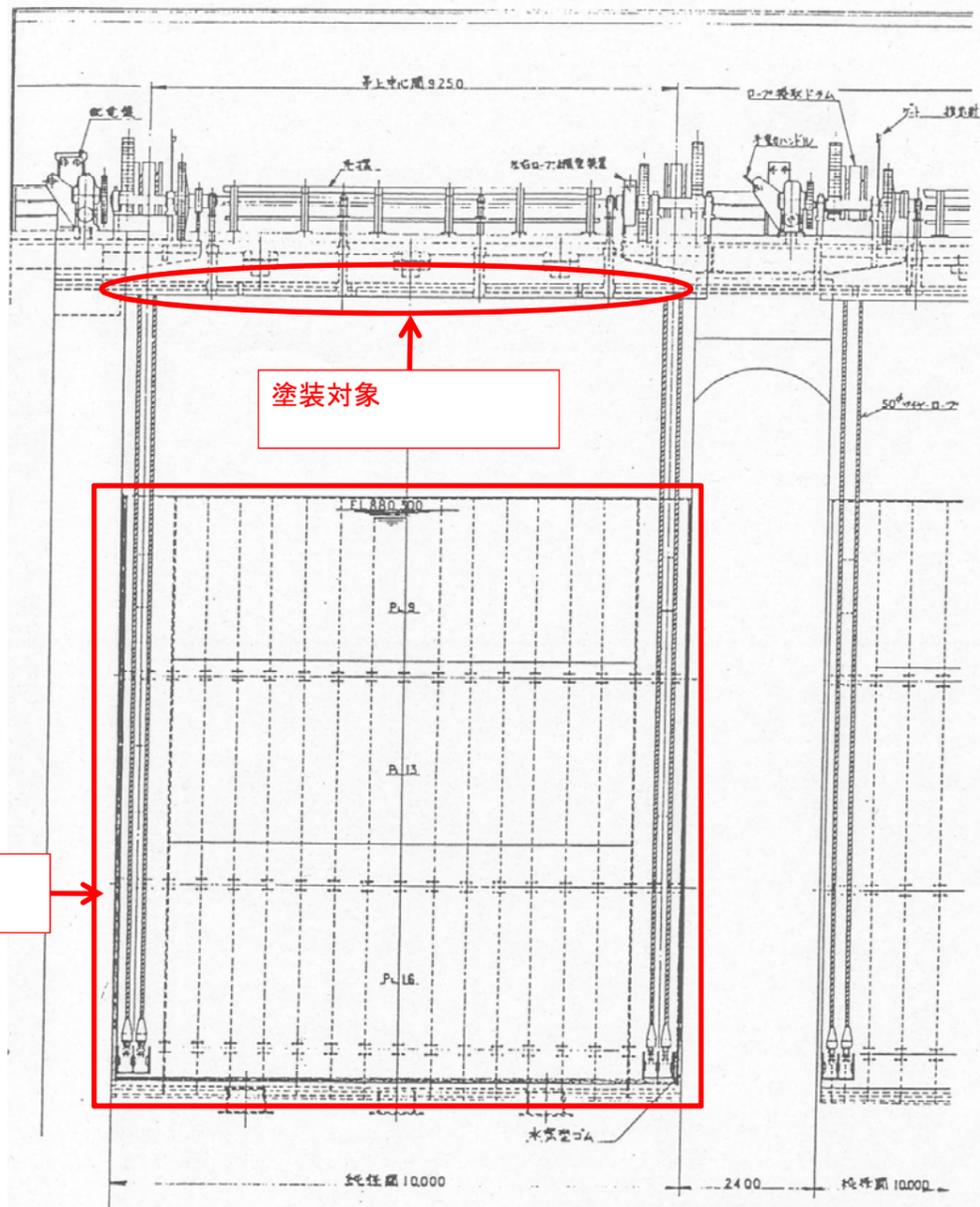
工事名	牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務（仮称）
名称	牧尾ダム平面図
独立行政法人水資源機構 愛知用水総合管理所	



設計事項	
形式	鋼製ラジゲート
寸法	810,000mm x 10,782mm, R11,000mm
設計水深	10.582m
数量	4門
揚程	鉛直11.401m, 回転角62.5°
閉閉速度	鉛直0.3"/min
閘門装置	LM20ワイヤロープ方式
操作方式	機剛式駆動方式



工事名	牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務 (仮称)
名称	放流設備一般図
独立行政法人水資源機構 愛知用水総合管理所	



塗装対象

塗装対象

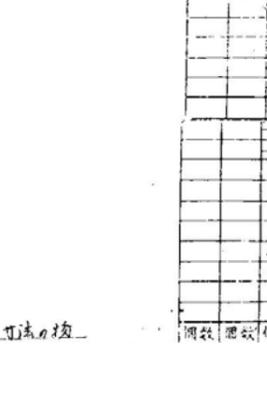
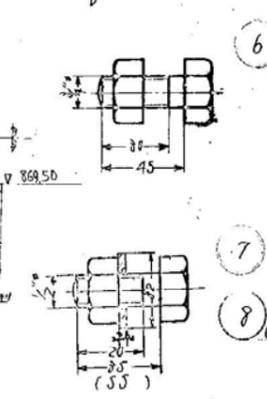
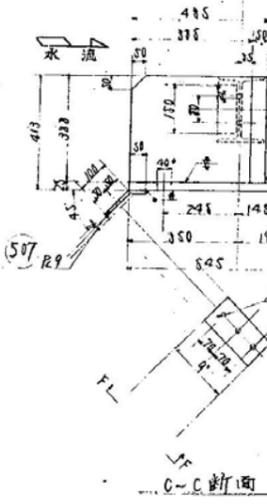
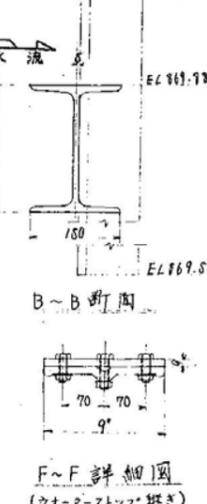
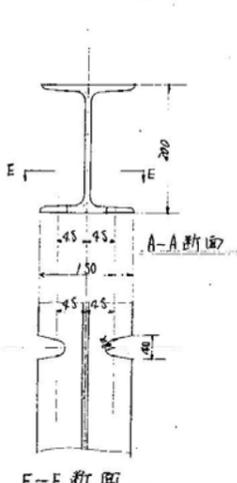
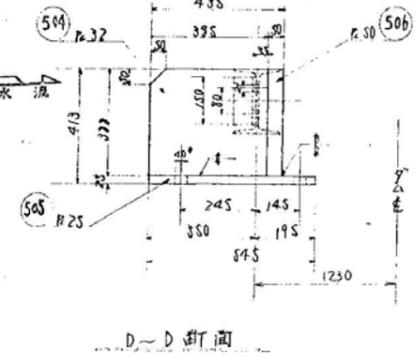
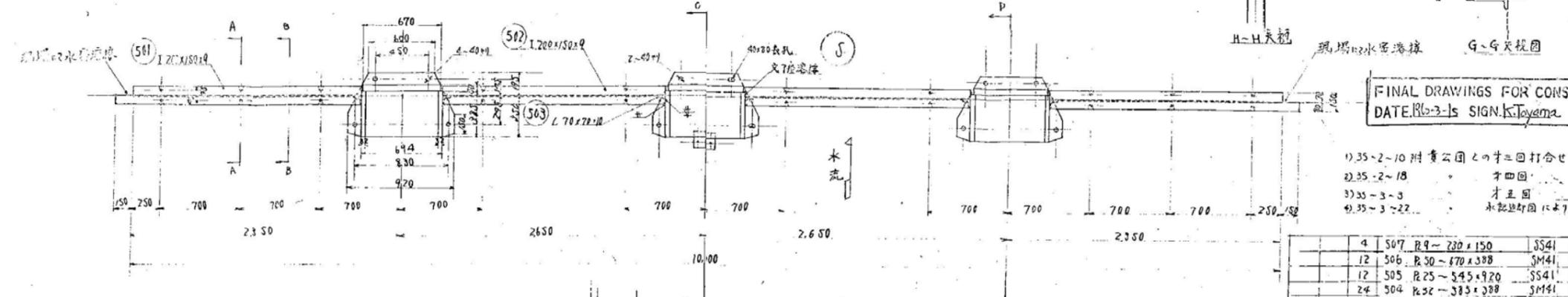
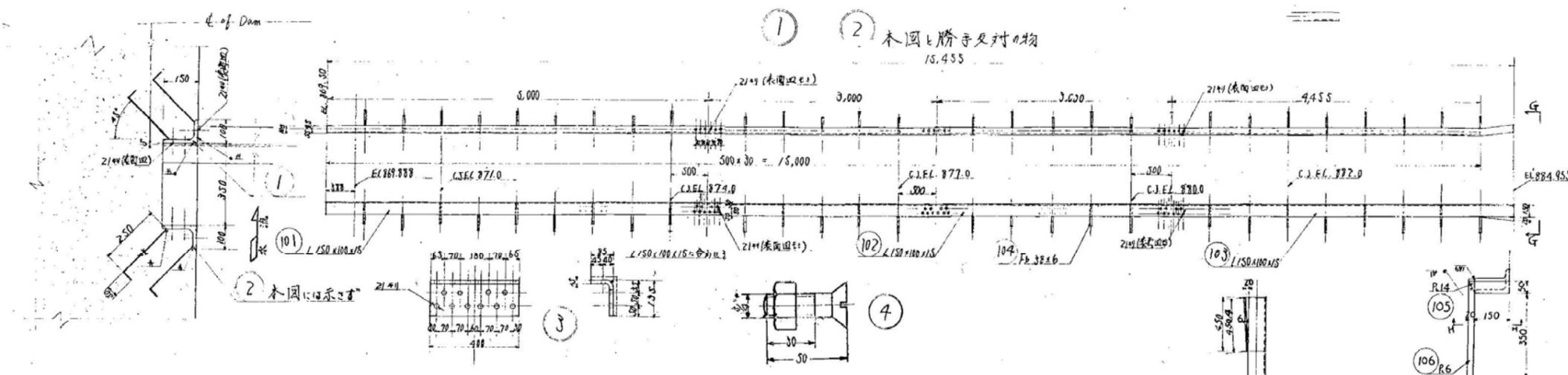
塗装対象
(梁、床板(裏面))

塗装対象

塗装対象

要 項 表	
1	ランダーゲート 中10m x 重量高10 ³ 782 x 半径11 ³ (スキャン1-1下流面まで)
2	設計水頭 10 ³ 582
3	巻上機 2つのFタム電動ワイヤロープ捲取式
4	数 量 ゲート4門 巻上機4台
5	揚 程 11m401 (最大迎角62°30')
6	巻上下速度 0.3m/min (黒蓋)
7	巻上荷重 47.4t
8	電動機 AD-7B 5.5KW 3 ^φ 6P 60Hz 200V 1120rpm 60 ^分 巻極
9	ワイヤロープ 50 ^φ 2/6 EAC S-1441 破産4本掛け
10	操作方式 直捲取機操作及び遠方操作
11	安全率 4以上及びワイヤロープ40以上

工 事 名	牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務 (仮称)
名 称	ゲート全体図
独立行政法人水資源機構 愛知用水総合管理所	

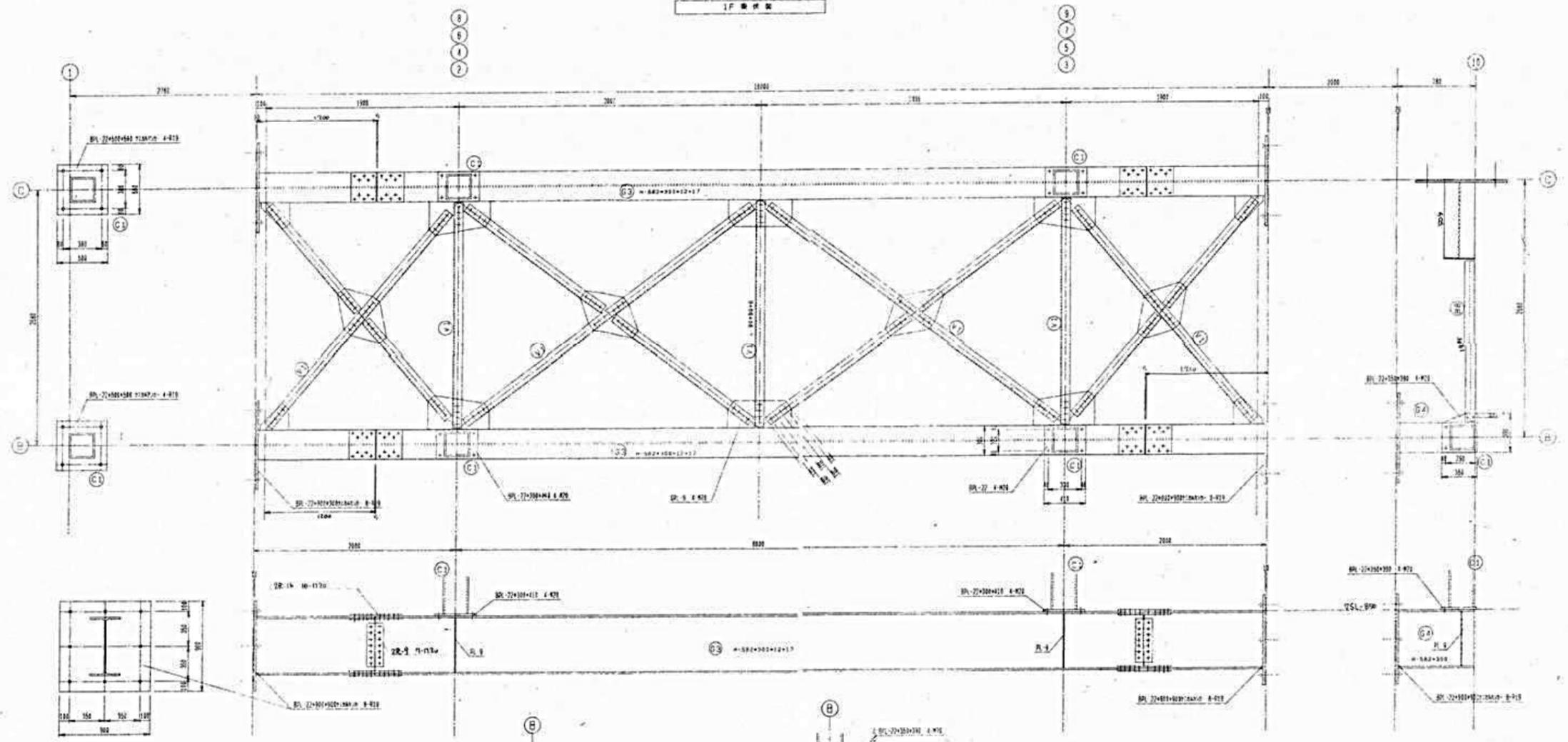
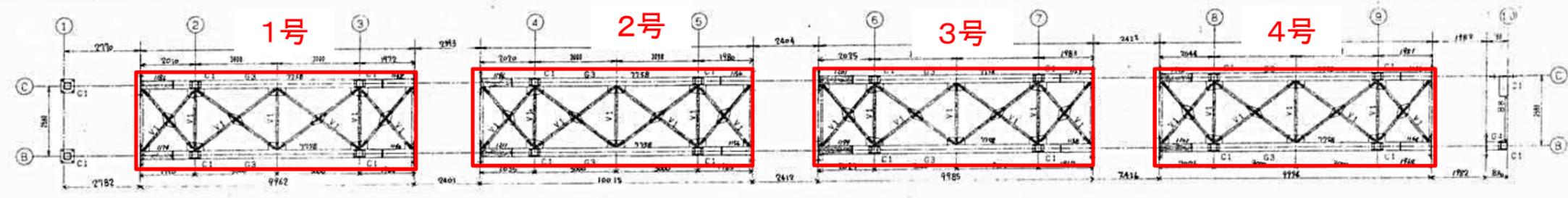


4	507	R9-280x150	SS41	1
12	506	R30-670x388	SM41	3
12	505	R25-545x920	SS41	3
24	504	R20-383x388	SM41	6
24	503	L70x70x10-150	SS41	6
8	502	I200x150x9-1,956		2
8	501	I200x150x9-2,153		2
4	208	R6-450.4x450		1
4	108	R14-351x20		1
2	107	Fe38x6-300		2
2	106	Fe38x6-300		2
8	105	L150x100x15-4,455		2
16	104	L150x100x15-3,000		4
8	103	L150x100x15-5,000		2
4	8	1/2"x55" B.N. (7.25x15)	SS41	1
8	7	1/2"x35" B.N. (7.25x15)		2
48	6	3/4"x45" B.N.		12
4	5	数金物		1
512	4	1/2"x50" 鋼B.N.		128
48	3	双付金物		12
8	2	戸当金物		2
8	1	戸当金物	SS41	2

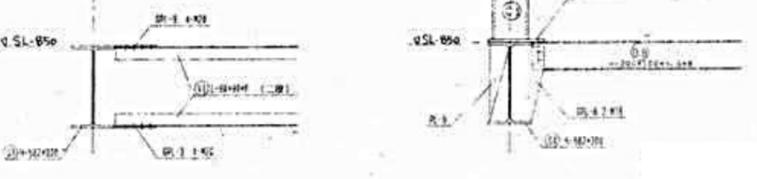
工 事 名 牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務 (仮称)

名 称 角落戸当金物図

独立行政法人水資源機構 愛知用水総合管理所



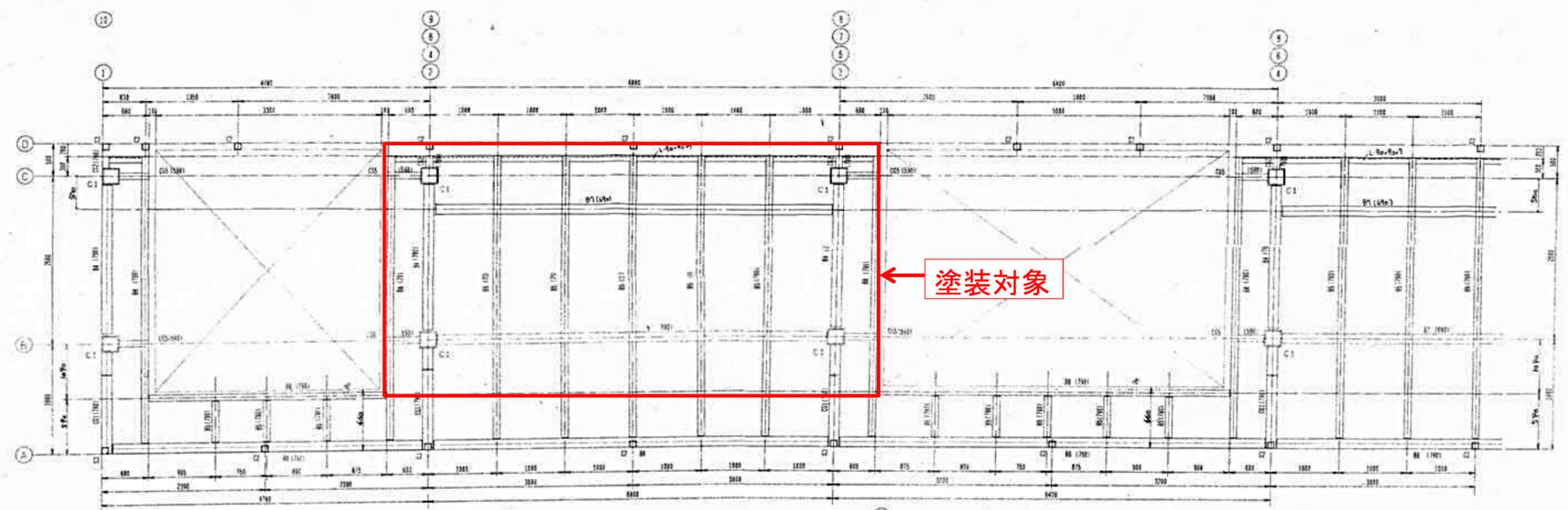
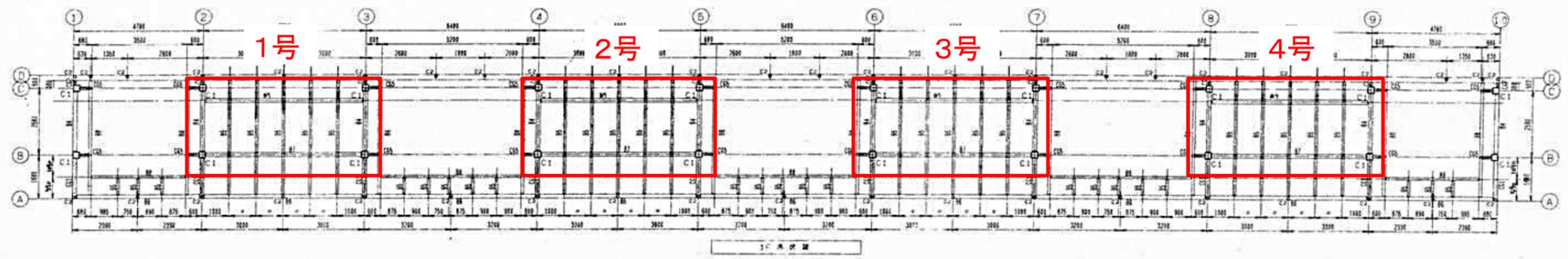
部 号	断 面	備 考
CS, G4	H-552*300*12*17	(F)2PL-18 13-M23(4)2PL-9 7-M20 BPL-22*900*900
BB	H-200*100*5.5*8	BPL-E 2-M10 2*40*2-M20
V1	L-90*90*8	2PL-9 4-M20 (20)
C1	□-200*250*16	BPL 22*900*300 L=400 21*300*410 4-M20



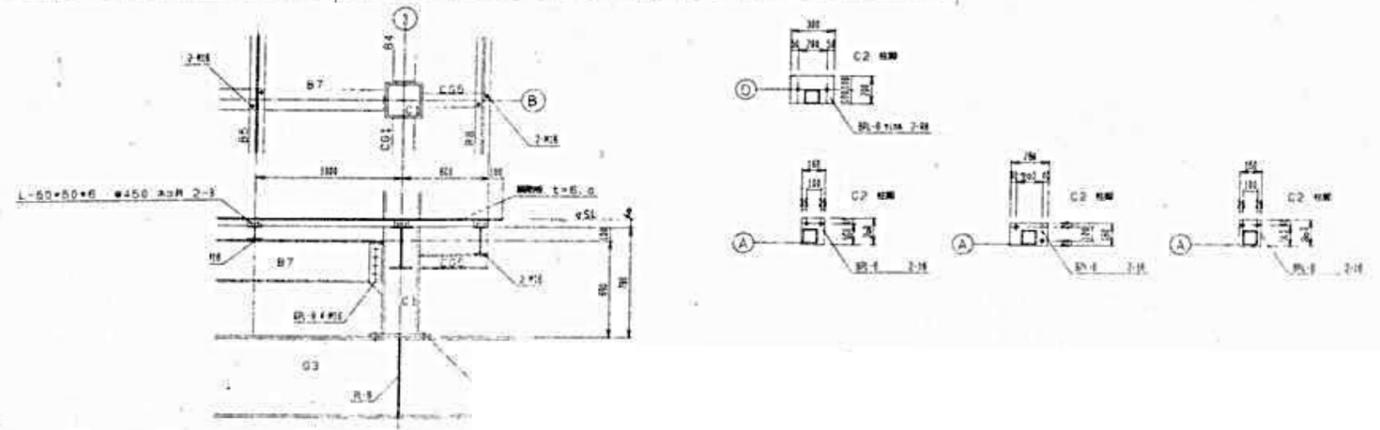
工 事 名 牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務 (仮称)

名 称 1階梁伏詳細図

独立行政法人水資源機構 愛知用水総合管理所



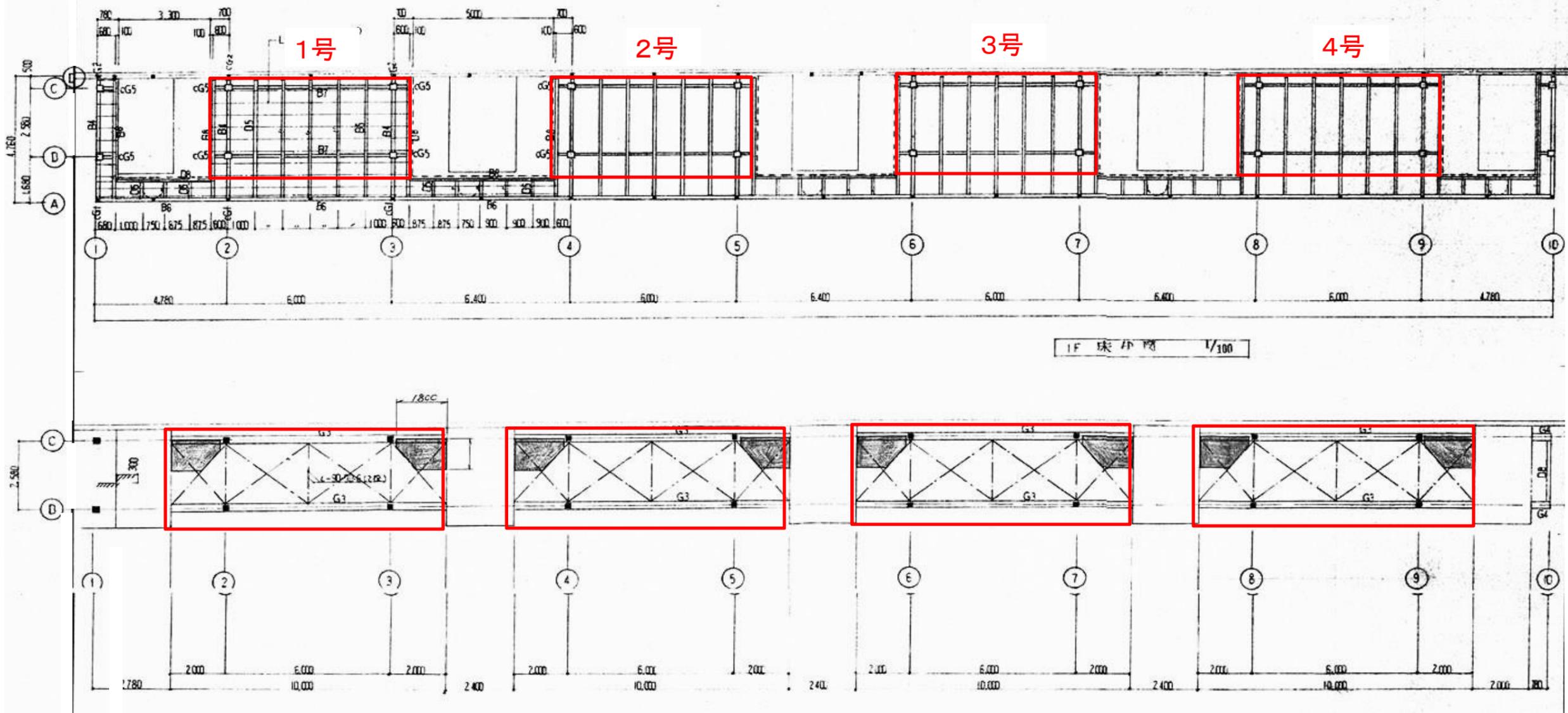
部号	断面	数量
C1	φ-250×250×16	BPL-22×500×500 or BPL-22×300×410 4-M20
C2	φ-100×100×4	BPL-6×200×300 +1/A2-R8 or BPL-6×200×150 2-16
C61	H-300×150×6.5×9	C14 鋼 03 +790
C62	H-100×100×6×8	C10 鋼 03 +790
C65	H-100×100×6×8	C10 鋼 03 +690
B4, B5	H-300×150×6.6×9	BPL-9 4-M16 03 +790
B7	H-300×150×6.6×9	B7 2×M16 03 +790
45	L-50×50×6	45 L-50×50×6 2-13 φ 450
4	CHPL t-6.0	鋼板 厚 6.0
B8	H-200×100×5.5×8	GPL-6 2-M16 03 +790



工 事 名 牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務（仮称）

名 称 1階床伏詳細図

独立行政法人水資源機構 愛知用水総合管理所



工事名 牧尾ダム余水吐ゲート塗替塗装設計業務（仮称）

名称 1階梁床伏図

独立行政法人水資源機構 愛知用水総合管理所